金町駅北口周辺地区まちづくり

第2回 まちづくり勉強会

平成27年2月16日(月)

● 本日の説明内容

- 1. 第2回勉強会の目的・内容
- 2. 金町駅北口周辺地区の課題の整理

意見交換

- 3. 地区の課題を解決した、 まちづくりの事例紹介
- 4. 課題解決に向けた取組内容の整理

意見交換

- 1. 第2回勉強会の目的・内容
 - 1. 第2回勉強会の目的・内容
 - 2. 金町駅北口周辺地区の課題の整理

意見交換

- 3. 地区の課題を解決した、 まちづくりの事例紹介
- 4. 課題解決に向けた取組内容の整理

意見交換

1. 第2回勉強会の目的・内容

まちづくり勉強会の開催スケジュール

第1回勉強会 (12/15)

- ■勉強会の内容
- ○金町駅北口周辺地 区の現状と課題の 整理
- 〇金町駅北口周辺地 区の今後のまちづ くりに向けて

第2回勉強会 (2/16、本日)

- ■勉強会の内容
 - 〇金町駅北口周辺地 区のまちづくりの 方向性について
 - ・課題の把握と整理
 - ・まちづくり手法や他地区の事例紹介

第3回勉強会 (3/23)

■勉強会の内容 ○地区のまちづくり の方向性について

※第3回の勉強会の時期や内容は、 今時点での予定であり、変更になる可能性もあります。

1. 第2回勉強会の目的・内容

第2回勉強会の目的・内容

第2回勉強会のテーマ

金町駅北口周辺地区のまちづくりの方向性について

- ◆金町駅北口周辺地区のまちづくりを進める上での課題について、改めて整理。
- ◆同じような課題を抱える他の街で、どのようなまちづくり を実践しているか事例を紹介。
 - まちの課題、まちづくりの目的
 - ・まちづくりの内容 等
- ◆金町駅北口地区のまちづくりについて、**具体的なイメージを持ってもらうこと**を今回の大きな目的とする。

2. 金町駅北口周辺地区の課題の整理

- 1. 第2回勉強会の目的・内容
- 2. 金町駅北口周辺地区の課題の整理
 - ①第1回勉強会で整理したまちづくりの課題等(おさらい)
 - ②ドリームプラン作成時のアンケート調査で出された課題
 - ③ドリームプラン作成後にアンケート調査で出された課題
 - ④金町駅北口周辺地区のまちづくりの課題・将来像(案)

意見交換

- 3. 地区の課題を解決した、 まちづくりの事例紹介
- 4. 課題解決に向けた取組内容の整理

①第1回勉強会で整理したまちづくりの課題等(おさらい)

現状整理を踏まえた地区の良い点、課題

地区の良い点

近年の開発で、

- 〇人口、特に若い世代が増 えている。
- O良好な環境が形成されて きている。
- 〇自治町会や商店会などが、 まちの活性化に向けて取り 組みを行っている。

継続的に行うことにより

今後もさらなる発展が期待されるまちである

2. 金町駅北口周辺地区の課題の整理



東金町1丁目、2丁目、3丁目、新宿6丁目の合計 葛飾区統計書より



日常的に金町駅北口を利用する人にとっての地区の課題 1

歩道が狭く、安全・快適に歩けない。



自転車に乗る人が増え、人や自動車とのすれ違いなど危険がある。



2. 金町駅北口周辺地区の課題の整理

日常的に金町駅北口を利用する人にとっての地区の課題 2

駅前広場が小さいため、バスやタク シーの乗り降りが不便である。



駅への送り迎えの車が道路に停車すると、交通事故などが発生する危険性がある。



●地区の良い点を伸ばし課題を解決するために、まずは 都市基盤(道路や駅前広場等)を安全・安心で快適なもの に改善すること

が必要ではないかと考えます。

これにより

地区を歩く人、公共交通を利用する人が増えることで、 **まちが賑わい活性化**します。そして、**まちが発展**し、 さらに、**まちが賑わい活性化**するという、**好循環**が 期待されます。

2. 金町駅北口周辺地区の課題の整理

②ドリームプラン作成時のアンケート調査で出された課題

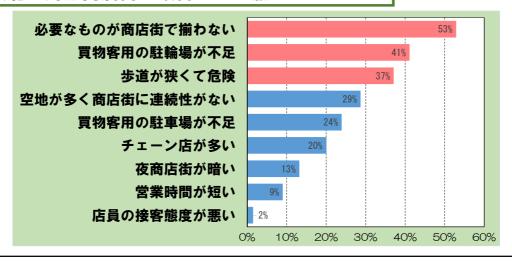
ドリームプランとは (金町駅北口周辺地区まちづくり協議会 作成)

<経緯>

- ◆平成23年に地区住民等へのアンケート調査やワークショップを実施。
 - 一駅北口の商店会を中心に実施し、まちの課題を共有。
- ◆平成24年3月「**金町駅北口周辺地区まちづくり協議会**」を設立。
 - 一駅北口の自治町会や商店会により構成。
 - 一地区の課題や今後の活性化のあり方などを検討。
- ◆駅北口に対する地域の想いとして「**ドリームプラン**」を作成。
 - -平成25年8月に葛飾区長へ提案。

ドリームプラン作成時のアンケート調査で出された意見

駅北口周辺商店街が改善すべき点



2. 金町駅北口周辺地区の課題の整理

ドリームプラン作成時のアンケート調査で出された、まちづくりに関する意見

- 〇学生など若者を集めるには、おしゃれなレストラン、街路 樹や花のある環境等の整備が必要。
- 〇広い地域に向けて金町の魅力を発信するために、水元公園 を活かしたまちづくりが必要。
- 〇住宅開発や理科大の立地など、駅西側が注目されているが、 北口全域の活性化を見据えたまちづくりを忘れてはならない。
- 〇駅と理科大を結ぶ道路の改善が必要。

ドリームプランの5つの狙い

- ①金町の知名度を高める
- ②活性化の軸を固める
- ③効果を波及させる
- ④新たな投資を呼び込む
- ⑤区有地の暫定活用を含めて新たな拠点を整備する

まちづくりのスローガン

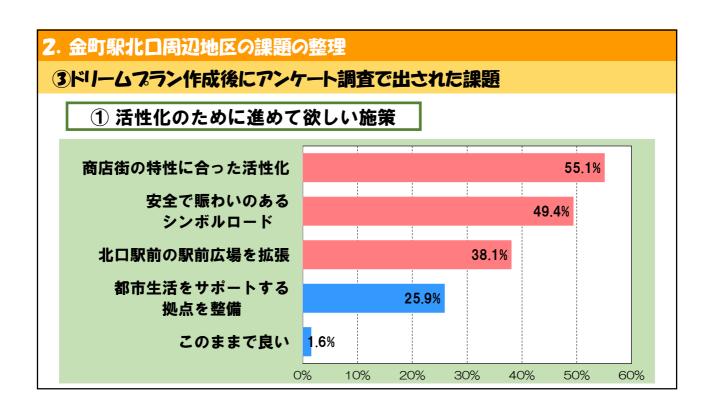
「住んで良かった街No.1」の街になって欲しい 「新しい地域コミュニティの創造」

ドリームプランで**まとめた** 「まちの将来像〜広域〜」

広域からの来街客並びに新規 居住者の獲得を主たる目的に、 地域のブランドイメージを高 める。

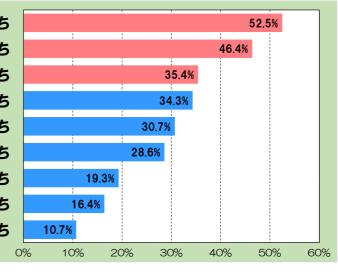






② 駅北口周辺地区がどのような街になってほしいか

安心して歩けるまち 買い物や食事が楽しめるまち 多くの店舗がある便利なまち 交通手段との接続が便利なまち 放置自転車や違法駐車のないまち バリアフリーのまち 公園や緑地があるまち 文化・スポーツ施設が充実したまち 車でアクセスしやすいまち



2. 金町駅北口周辺地区の課題の整理

4金町駅北口周辺地区のまちづくり上の課題・将来像(案)

くまちの将来像>

<地区の課題>

- ○安全・安心な都 市基盤への改善
- 〇安全・安心に歩ける歩行者空間整備が必要
- ○駅前広場の拡張、交通機能の強化が必要
- ○放置自転車や違法駐車のないまちづくりが必要
- ○まちの賑わいの再 構築
- ○空地の解消、多くの店がある商店街形成が必要
- ○買い物や食事が楽しめるまちの形成が必要
- ○若者が利用するおしゃれな店が必要
- 〇金町駅北口にふさ わしい魅力づくり
- ○街路樹や花のある環境等の整備が必要
- 〇水元公園を活かしたまちづくり、魅力発信が必要 要

地区の課題やまちの将来像を考える上で必要と思われることなどは、ありませんか。

例えば・・・

- ◆今の商店街の雰囲気を壊すべきではない。
- ◆街並みが綺麗ではない。統一感がほしい。
- ◆ちょっと立ち止まっておしゃべりをする場所がない。
- ◆高齢者の居場所となるような施設がない。
- ◆広域から人を呼び込む「売り」を作るべき。

3. 地区の課題を解決した、 まちづくりの事例紹介

- 1. 第2回勉強会の目的・内容
- 2. 金町駅北口周辺地区の課題の整理
- 3. 地区の課題を解決した、 まちづくりの事例紹介
 - ■安全・安心な都市基盤への改善
 - ①拠点的な建物と一体的に都市基盤を整備した事例
 - ②面的な整備で都市基盤を整備した事例
 - ③都市基盤(道路や駅前広場等)を中心に整備した事例
 - 4. 課題解決に向けた取組内容の整理

■拠点的な建物と一体的に都市基盤を整備した事例【市街地再開発事業】

勝田駅東口A地区【市街地再開発事業】

都市名 茨城県ひたちなか市

事業期間 平成20年度~平成23年度

■ まちの課題

概

要

◆建物の老朽化対策、低未利用地解消 送迎車による駅前の交通混雑の解消

まちづくりの概要

- ◆駅前広場の拡張整備 市の顔に相応しい施設整備 等
- ⇒拠点的な施設と駅前広場の一体的な 整備を実施





事業前の 様子



事業後の 様子





3. 地区の課題を解決した、 まちづくりの事例紹介

■拠点的な建物と一体的に都市基盤を整備した事例【市街地再開発事業】

金町六丁目地区【市街地再開発事業】

都市名 東京都葛飾区

事業期間 平成18年度~平成21年度

事 まちの課題

業概要

◆幹線道路の未整備、狭小敷地による建物密集や老朽化、商業の低下

まちづくりの概要

- ◆市街地環境改善 駅前に相応しい都市機能導入 都心居住の回復 等
- ⇒拠点施設と周辺の道路を一体的に 整備。





事業前の様子



3. 地区の課題を解決した、 まちづくりの事例紹介

事業後の様子





■面的な整備で都市基盤を整備した事例 【土地区画整理事業】

豊岡第一地区【土地区画整理事業】

都市名 埼玉県入間市

事業期間 昭和63年度~平成17年度

まちの課題

◆道路の沿道には商店の他、住宅等が 混在し、商店街の再生

要 まちづくりの概要

- ◆住宅移転と商店の集約 歩きやすい道路整備 拠点となる商業施設整備 等
- ⇒一体の事業として面的な整備を実施



3. 地区の課題を解決した、 まちづくりの事例紹介





事業前



事業後



3. 地区の課題を解決した、 まちづくりの事例紹介

■都市基盤(道路や駅前広場等)を中心に整備した事例 【街路事業】

稲荷町線【街路事業】

都市名 茨城県筑西市

事業期間 平成2年度~平成20年度

事 |

概要

まちの課題

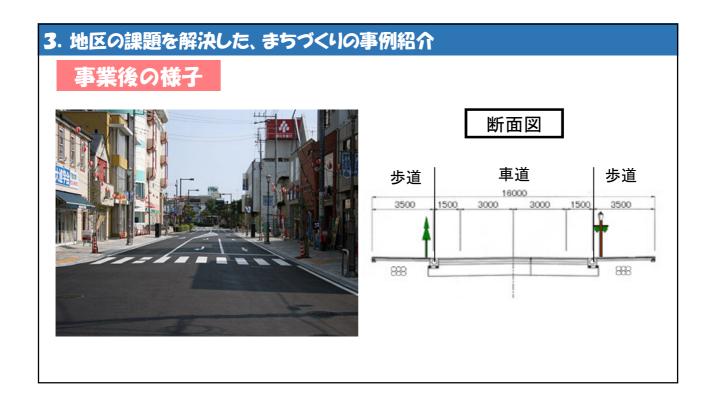
◆道路が狭い上、道路沿いでは商店 街の荷捌きや買物客の路上駐車等 による交通障害が発生

まちづくりの概要

- ◆停車帯付きの車道整備 安全な歩行空間整備
- ⇒そのため、道路を拡幅し、広い歩 道や停車帯を確保







参考 まちづくりを行う主な事業手法

拠点的な建物とともに整備する事業手法

市街地再開発事業

面的に市街地を整備する事業手法

土地区画整理事業

道路や駅前広場など都市基盤施設を整備する事業手法

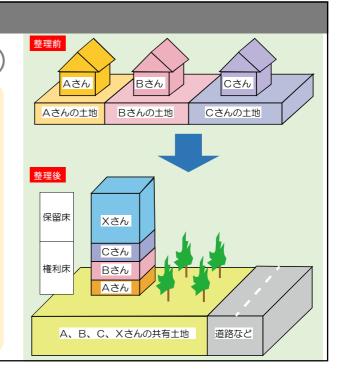
街路事業

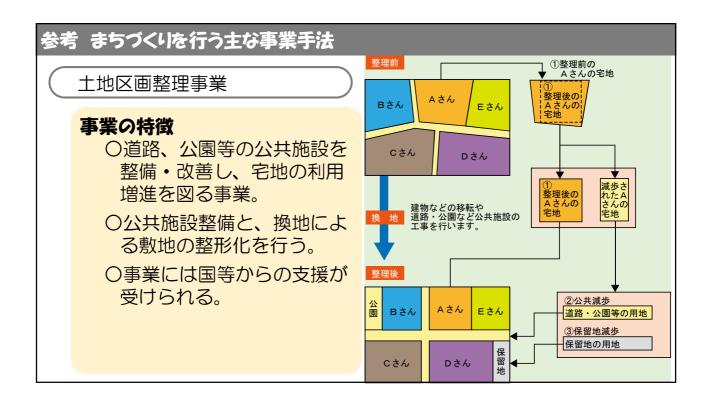
参考 まちづくりを行う主な事業手法

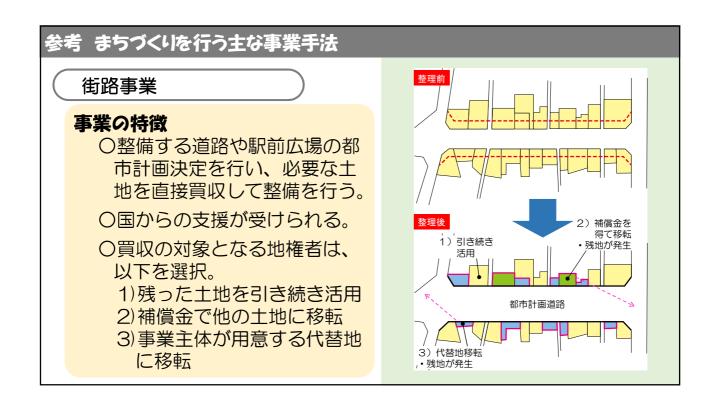
市街地再開発事業

事業の特徴

- ○敷地の統合、共同建築物の 建築、公園や道路等の整備等 を行い、土地の合理的かつ健 全な高度利用と都市機能の更 新を図る。
- ○地権者は、基本的に権利変 換により、新しい建物の敷地 や床に権利が移し換えられる。
- 〇事業には国等からの支援が 受けられる。







4. 課題解決に向けた取組内容の整理

- 1. 第2回勉強会の目的・内容
- 2. 金町駅北口周辺地区の課題の整理
- 3. 地区の課題を解決した、まちづくりの事例
- 4. 課題解決に向けた取組内容の整理

意見交換

4. 課題解決に向けた取組内容の整理 将来像を実現するための取組内容(案) <まちの将来像> ■安全快適な歩行者空間の確保 11 ○安全・安心な都市 ■駅前広場の拡張、交通結節機能の強化 基盤への改善 面 ■賑わいを生む新たな施設整備、都市機 ○まちの賑わい拠点 能の導入 の再構築 ■連続性、一体感を持った商店街づくり ■良好な街並みや景観の形成 〇金町駅北口にふさ ■新宿や水元公園との連携等による魅力 わしい魅力づくり 亩 の向上、環境づくり